

山根

Yamazato

南関町
議会だより

第6号

[6月定例会号]
平成19年8月15日

ママのお話しに夢中



保護者による読み聞かせタイム(3小の1年生たち)

の
り
の
の
の
の
の
の

変わりました！町のサイフ 

あわから
どうなった!? 高校・保育園・産廃問題

みんなの声を町政に！ 一般質問のやりとり報告

メンソーレ沖縄 研修報告

「気になる」トンネル湧水対策

議員の日常を紹介 ちょっとスピーチ



02

04

05



09

10



11

災害復旧、蛇籠は危険 ほかの工法ないか



5 番議員
酒 見 喬
さけ み たかし

Q 雇用促進住宅の取得
雇用能力開発機構が運営する雇用促進住宅は所轄自治体に売却とも聞か、町はどのように対処しているか。
A 経済課長 平成12年12月、勤労者福祉施設の譲渡等にかかる基本方針が定められ、譲渡推進が行われている。17年8月以降、国や機構においても基本的な見直しをされ、町に対して譲渡廃止に向けての話し合いがあった。町ではこれを受けて関係課会議を開き、財政面

Q 河川や法面の災害復旧に、蛇籠工法が多く用いられているが草刈時など非常に危険だ。ほかの工法は考えられないか。
A 建設課長 原型に復旧することを目的とし、公共土木施設災害復旧事業国庫負担法に基づいて復旧工事を行っている。町としては河川環境の保全に配慮した復旧を実施することと、災害復旧の特性を踏まえ、河川の復旧工法はコンクリートを使用しない環境型ブロック工法、籠マット(蛇籠)工法など一般的な工法であり、県の指導のもと、災害の申請をしている。ちなみに18年度河川の災害復旧については、籠マット



危険との指摘がある蛇籠工法による災害復旧

町民が潤うような策をもっと親身になって



4 番議員
橋 永 芳 政
はし なが よし まさ

Q 大津山団地の集会所建設費
大津山団地の集会所建設費(22坪)に5,400万円の予算計上。ただの集会所なら高すぎはないか。
A 建設課長 内訳は、旧団地の解体工事費1325万7千円、野外施設工事費1190万7千円、それを除くと2878万2千円、合計で建設費は5394万6千円。建築面積38.1坪(床面積22坪)の鉄筋コンクリート作りで木造より若干高い。コンクリート70年、木造30年の耐用年数で町営住宅では団地の集会所は鉄筋コンクリート作りで設計している。

Q それにしても高すぎ。木造でするなら2棟建つじゃないか。それと町内にも林業の方もおられる地元の杉、ヒノキなど利用してやるのが役場の務めではないか。町民が潤うような策をとられないか。
A 町長 やはり耐用年数があってこそ潤う効果が出てくるのではない。木造は耐久、地震、火災にも難易があり脆さがある。だから鉄筋コンクリートに決定した。
Q 山付ため池工事
山付ため池工事の遅れ(7月完成予定)、生活用水の不足

Q 農業用水の不足については工事設計
農用水の不足については工事設計施工鉄道運輸機構の責任だけじゃない。町の監督者としての責任も重視されはしないか。
A 町長 平成18年7月より建設が始まりそれ以来、構造の変更が生じ設計変更の協議等もあって工事が遅れていると聞いている。新幹線トンネル工事に伴い、発生した湧水対策はその原因者である機構が地域にかえす責任があり応急対策による対応がされている。今後の恒久対策の協議も進められている。町では恒久対策にあたり地域住民の意見要望を、鉄道運輸機構が講じられる様にしている。

Q 町も工事の工程表、機構から
やってあるから、もうちょっと監督者として親身になって現地を見て、町長、副町長もおるとすけん気遣うのが普通じゃなからか。そうすれば地元の方々も気が和むと、じゃなか。そして会議にも10回に1べんぐらい顔を出して見てもらう方がよか。地元の意向を肌で感じてもらうために来てもらえないか。
A 町長 私は当然行くことは心得ている。いちいち各地に行くのは如何なものか。そして私体が持たない。いろいろな場に出ているので担当課で対応。どうしても出来ない時に私は出て行く。

どう考える 男女共同参画社会



3 番議員
山 口 純 子
やま ぐち じゅん こ

Q 男女共同参画社会基本法
男女共同参画社会基本法が平成11年6月23日に施行された。この実現のために5つの理念が定められたが、南関町はどのような理念・施策を考えているのか。
A 総務課長 5つの基本理念、法第3条、男女の人権の尊重、第5条、社会における制度、または慣行についての配慮、第5条、政策等の立案および決定への参画。第6条、家庭生活における活動とほかの活動の両立。第7条では国際的協働

Q とんでもない話だ。うから館は住民のための公共の福祉と定められ、この法の第8条は、国の責務として、国は男女共同参画社会の形成の促進に関する施策、第9条、地方公共団体は国の基本理念にのっとり、男女共同参画社会の形成の促進に関し国の施策およびその地方公共団体の区域の特性に応じた施策を実施する。第24条では市町村は国のこれらから市町村の基本的な計画を定めるよう勧めている。町は平成19年6月11日に懇話会設置を定め、条例や基本計画の制定にあたり、委員10人以上として検討してい

Q 懇話会を立ち上げ、勉強
会、研修会に参加し、国県の基本的な部分を踏まえ、町に即した基本計画にしたい。
A 福祉課長 平成12年4月1日から家庭において移送、公共交通機関を利用困難な寝たきり老人などに対して専用車でサービスをしている。これは高齢者の福祉向上を目的に施行された。通院入院、そのほか町長が必要と認めた



延寿荘であった納涼祭の様子

時、実施要綱徴収条例の規定に則り運用。利用状況は、平成12年度24回、13年度26回、14年度35回、15年度98回、16年度108回、17年度118回、18年度132回。年々利用回数は増えている。

うから館「櫻の木」問題 町民納得の解決を



8 番議員
唐 杉 純 夫
から すぎ よし お

Q 指定管理者制度
大牟田市、荒尾市内で最近3業者が営業を開始し、そのためにうから館の営業収入も減少し、18年度決算では対前期比で約700万円減に転落している。そこで、国の進める指定管理者制度を運用し、温泉施設と食堂部門とを合体させた効率的な運営を図らねばならない状況になっている。また、町もその計画で進んでいる。しかし、指定管理者制度の具体化の段階になり、うから館食堂部門「櫻の木」との契約問題について、先方の言い分はすでに借地借家権が発

Q 町長 指定管理者受託者の
公募を行ったときに、「櫻の木」の代理者である弁護士から配達証明付きの郵便が届いて公募は再考を願いたいという趣旨であった。そこで、町の顧問弁護士に相談したところ、町の普通財産である食堂部門は既に財産権が発生しており、指定管理者制度の適用は出来ないという判断である。
Q とんでもない話だ。うから館は住民のための公共の福祉

Q うから館の建物は過疎債を適用し
なく、行政財産の範疇に入るはずだ。いつ普通財産になったのか。
A 町長 てほとんど建てたものだが、過疎債適用には販売施設、食堂等は対象にはならないことになっている。
Q 今になって実はこうでしたと言
つても、平成11年にさかのぼって契約時にその認識で契約しなかったのか。そのときは知らなかったではすまされない。指定管理者受託の公募までしているのにこんなことでは住民にどう説明するのか。わたしの見解と

しては指定管理者制度運用について、過疎債の適用不適用で財産区分が成立するのはあくまで税制の取り扱いの問題であり、建物全体が公共性を有しているため、行政財産に出来ると思っている。法解釈の問題でもある。こういう例は全国レベルでは多いはずだ。よく調査をして「櫻の木」のひも付きでない指定管理者制度の運用を検討せよ。先方の「櫻の木」が裁判をしてでもというのなら裁判でもいいではないか。あいまいな解決は町民も納得しない。



万座毛より万座ビーチを望む



さとうきび畑の見学。その他マンゴー園も見事でした。



うるま市役所での意見交換

マンゴーと沖繩

産業厚生常任委員会の研修報告

とともに、新しい時代にひらける太陽と海と緑観光文化の町づくりを目指されていきました。両市町の農業は養豚業、きく栽培が盛んで稲作面積ほんのわずかでした。さとうきびも近年メタノール燃料として注目されているが「まだまだです」と話しておられました。収穫にかなりの労力を要し、反収も10万円ぐらいで農業の厳しさはいずれも同じと実感しました。今回の研修の成果をわが町に活かすよう心新たに帰途につきました。



本部町議会の小浜利秀議長の歓迎あいさつ



守礼之門の前で記念撮影

「町内の施設を視察しました」

総務文教常任委員会の活動報告

7月17日に総務文教常任委員会（委員長・唐杉純夫）では、調査のために、町内各施設の視察研修をしました。第二保育園、延寿荘、第四保育園、交流センター、第三保育園、第一保育園の順で午前10時から午後2時半まで回りました。時間帯の関係で園児が昼寝に当たっているところもあって、十分でないところも



ありましたが、園児の元気の程度に差が感じられて、保育の方針が一貫していない面があるのではないのか、また、幼稚園ではないので無理かも知れないが、子どもたちはたいへん絵本に興味を示しているがその対応はどうか、いろいろと気になるところがありました。



研修を終わって意見を交換した総務文教常任委員会協議会



今回初めての試みです。各議員が分担してときどき回ってみてはどうかなどの意見がありました。ハード面では雨漏りがしている園が見ありました。延寿荘ではボランティアの方7名が慰問中でした（写真左上）。施設の老朽化などもあって、庄長以下、大変だなあと実感しました。交流センターは火曜日の会の利用日でも十分余暇を楽しんでおられました（写真左）。



「町の健全な財政運営と発展望みます」

本山一男副町長が退任のあいさつ



認識の下、第3次の行政改革大綱を職員一丸となつて

私は平成15年6月議会において、助役の選任同意をいただき7月1日付で就任し、今月（6月）30日をもって任期満了となります。4年間大変世話になりました。省みれば、就任当時は1市8町の合併協議中、当時の助役会では合併後の人事について検討を始めた時期でありました。しかし合併協議が整わず、やむなく単独での町政運営を行うことになり、行財政改革なくしては将来の展望はないとの

策定しました。おかげさまで町民皆さまのご理解をいただき、実施できますことを深く感謝申し上げます。任期中議員の皆さま方のご指導ご協力により、大過なく職務を全うすることができましたことを、深く感謝申し上げます。今後は一町民として、町の健全な財政運営と発展を願うものでございます。議員の皆さまにおかれましても南関町の発展のため、ご尽力いただきますようお願い申し上げます。

*議場でのあいさつを要約して掲載しています。

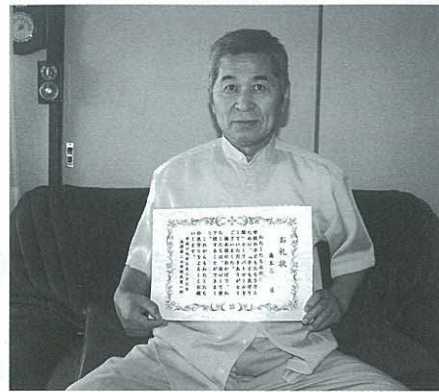
臨時会がありました

議会臨時会が8月3日、開かれました。町長から議案「副町長の選任につき同意を求めることについて」が提出予定でしたが、町長から同議案を取り下げたい旨の申し入れがあり、議会として取り下げを許可しました。



橋本 義治 (63才)
はし もと よし はる 上長田

産業厚生常任委員会委員長
民営化問題調査特別委員会委員長
議会運営委員会委員



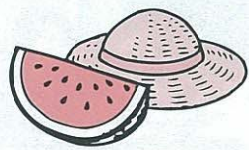
南関第二小学校の子どもたちを守るために「子ども見守り隊」として週1回わずかな時間、ヘルパーをしています。昨年からです、今年3月に手作りのお札状を児童一同より頂き感動です。今はいつでもどこでも子どもたちを見る意識が多くなつた様に思います。



野田 健男 (63才)
の だ たて お 上坂下 (日明)

議会運営委員会委員長
産業厚生常任委員会副委員長
民営化問題調査特別委員会委員

暑中お見舞い申し上げます。私事でございますが、40年余り続けてきた晩酌も健康維持のため止めております。止めてから血圧も正常になり体重も少し減りました。しかしお付き合いでは飲んでおります。日頃は家庭菜園に取り組み、現在のところ12、3種類の野菜を栽培しています。直接食べる野菜は無農薬です。今年はスイカを栽培したところ大きな玉がなり楽しく食べております。



大木 幹夫 (54才)
おお き みき お 四ツ原 (田原)

総務文教常任委員会委員
広報調査特別委員会委員
民営化問題調査特別委員会委員



二回目のスピーチコーナーとなります。一回目と同じく朝7時から夜8時までGSをやっています。それと6歳の娘の園への送迎が日課です。議会活動のほかに小岱山防火林道の整備促進や九州新幹線のトンネル建設に伴う湧水対策をはじめ、母校である南関高校存続運動などに委員として関わっています。これらの問題は住民の方の理解や協力が不可欠なのでどうかよろしく願います。



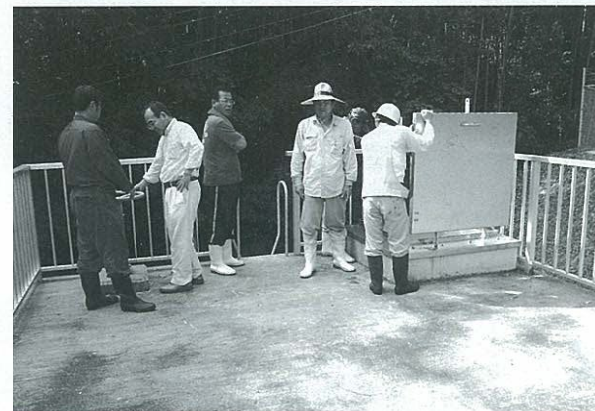
ちよつとスピーチコーナー

議員は「ほんばん

このコーナーでは議員の日常の姿を紹介しています。

久重南山付

久重南山付の生活用水も不足の状態。中屋敷の生活用水は15軒の掘削井戸が完成し現在試運転中です。また久重北区の二軒がまだまだ生活用水をタンクにて機構が運んでいる状態です。機構はいつまで迷惑をかけるのか、早期の解決を願っています。



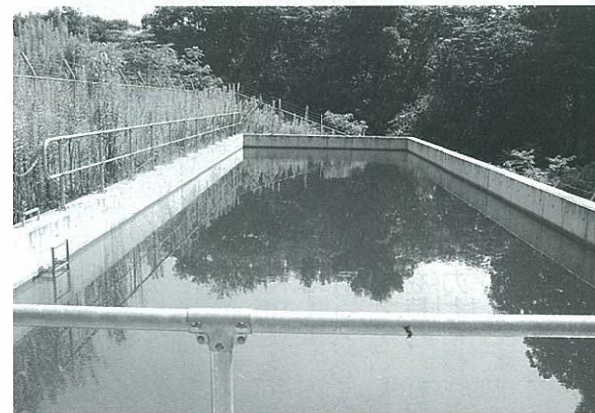
宮尾地区

宮尾地区新幹線トンネル工事湧水恒久対策ため池工事が鉄道運輸機構から受委託工事として南関町が行い、一部追加工事もあるが順調に進んでいます。新幹線トンネル工事湧水恒久対策の一部、農業用水の山付ため池工事は鉄道運輸機構直接の工事で大幅に完成が遅れ、今年の稲作に多大な被害を被っています。



「気になる」トンネル湧水対策

本格的な夏の暑さを迎っていますが、町内には「水」を心配する地区があります。今回は九州新幹線トンネル工事に伴い、湧水の被害を受けている地域の現状をお伝えします。



四ツ原地区は、新幹線本線から約1400m離れた位置にあり、町内の被害地域と比べて被害が少ない地域でした。鉄道運輸機構は田原区にボーリングで井戸3本を掘削し、少量の変化を観測していましたが、機構が湧水の恒久対策を実施する中で地元では水利組合を組織して、組合の意見をまとめ、機構に要望書を提出しました。機構はすべての要望項目を了承し、恒久対策を実施しました。上南田原区においては、中央を流れる石畳川が新幹線トンネル工事の栄光で減衰する状況が発生しました。機構は応急対策として、ボーリング井戸2本と400トンの貯水槽で対応していました。恒久対策の実施については地元で水利組合を結成して組合員の意見や要望をまとめ、機構に提出しました。機構は地元の要望を受け、恒久対策を実施しましたが、石畳川上流のため池改修はまだ終わっていません。

上南田原

田原地区

議会日誌

主なものを載せています

- 5月 議会全員協議会 5/17
議長全国研修会 5/21~23
有明広域行政事務組合臨時会 5/30
- 6月 町村議会議長研修会 6/5
議会全員協議会・議会運営委員会 6/8
町議会定例会 6/19~22
- 7月 産業厚生常任委員会研修 7/2~5
玉名郡議会議員研修会 7/13
各常任委員長・議運委員長研修会 7/18
議会全員協議会 7/19
- 8月 議会全員協議会・町議会臨時会 8/3
総務文教常任委員会視察研修 8/6~9

次回の議会定例会は9月開催の予定です。

ご意見箱

山郷の発行で町政にうとい、というより無関心だった私も親しみを持つようになりました。まずは足元（南関町）からみんなが住み良い町、住みたいと思う町づくりに町政と町民が一体となり、ほかの市町村からうらやましがられる町になりますよう…。町の隅々まで山郷の声が届きますように！。町民の皆さんもお手元に届いたら読みましょうね。

匿名希望 女性（59歳）

毎日、ご苦労様です。元気で明るい南関町づくりには小さき提案と小さき改善の積み重ねが必要で、今日ほど変化が激しい時代はありません。町民と議員は心を一つにして地域社会の活性化のために健康第一で頑張りましょう。町の課題は人材育成と参加・参画だと思います。

関東 津留敬真さん（61歳）

たまがったなあ 「琵琶瀬川に珍客現る何かいい事が!!」



現れた白いスッポン。亀(スッポン!?)万年といいますが、長寿にあやかりたいですネ。



山郷6号の編集作業

発行責任者	議長	委員	委員	委員	副委員長	委員長	編集（広報調査特別委員会）
下川正見	大木幹夫	山口純子	酒見純子	橋永芳政	島崎英樹		

梅雨が明け毎日暑い日が続いています。議会だよりも皆さんのおかげで二年目になります。今まで何方所か誤字等があったことをお詫びいたします。いろいろのご意見ご感想をよろしく。

（大木）

願います。

（橋永）

タイーブレイク

編集後記



山郷創刊号を初刊し早いもので一年経ちました。町民の負託に応えたい一心で広報調査特別委員が制作してきました。皆さんの忌憚のないご意見を心より待つてます。それと「たまがったなあ」のネタ探しに苦慮してます。どしどしご一報よろしくお願いします。

イノシシのまさ餌を頂き、ありがとうございました。こちらでもまたまたお願いします。